



# 墨東の学び

令和7年度 学校通信⑪号

令和8年1月30日発行

都立墨東特別支援学校

校長 西岡 陽子

## 校長挨拶 「光陰矢の如し (こういんやのごとし)」

「今年もよろしくお願いします」で始まった今月が、あっという間に通り過ぎていきます。始業式で「短い3学期、一日一日を大切に過ごそう」と話をしましたが、想像以上のスピードで過ぎていく毎日だと感じます。

今年度も残りあと2か月となります。今週の高等部入学相談を皮切りに、来年度小学部・中学部入学に向けた準備・相談も始まっています。時の流れは一方通行、逆戻りはできません。2月は「『今』を大切に」を合言葉に、日々の学習や活動に精一杯取り組み、一人一人の「心の財産」をたくさん増やしていってほしいと思います。

今月も本校教育活動への御理解と御支援をありがとうございました。2月もよろしくお願いいたします。

## 【S】外部専門員の活用について

外部専門員は、教職員の専門性向上を目的として招聘しており、児童・生徒に直接指導を行う立場としてではなく、授業の様子や児童・生徒の反応等から、より効果的な指導方法について、教職員に具体的な指導・助言を行っていただくことで、学校全体の教育力の向上を図っています。アセスメントのために、外部専門員と児童・生徒が1対1で取組を行う時もありますが、アセスメントの結果は、担任も共有しています。

本校には以下の職種の専門員が来校しています。

職種	職務内容
理学療法士 (PT)	身体へのアプローチ。身体の取り組みや姿勢に関する指導・助言。
作業療法士 (OT)	感覚へのアプローチ。手指の操作性、場面に応じた姿勢作り等の指導・助言。
言語聴覚士 (ST)	言語・コミュニケーション、認知発達についての指導・助言。
心理士	認知・発達全般に関する指導・助言。
視能訓練士 (ORT)	視覚の状態に対して、見え方や教材提示・環境などの助言。
歯科専門医	摂食相談（食形態・摂食機能についての観察・助言）の実施。
摂食指導 アドバイザー	摂食指導の手技に関する指導・助言。
学習指導 アドバイザー	個別学習指導についての指導・助言。

ICT アドバイザー	スイッチや視線入力などICT機器の活用方法についての指導・助言。
肢体不自由教育 アドバイザー	児童・生徒との関わり方や授業のポイント等、指導全般への指導・助言。
図書 アドバイザー	図書の展示方法や読書指導についての指導・助言。
発達支援 アドバイザー	応用行動分析の視点に基づく「困った」行動に対するアプローチの提案。
教材作成 アドバイザー	教材作成についての支援・助言。

### 【平井孝明PTによるミニ講座】

特設自立活動の時間に児童・生徒一人一人に合わせたアプローチについての助言をいただくだけでなく、月に2回程度、放課後に「ミニ講座」として「効果的な膝の伸ばし方」「呼吸介助の基礎・基本」など、身体の取組についての実技指導も行っています。2人1組になり、「指導をする側」「指導を受ける側」の両方を体験することで、指導方法を学ぶだけでなく、児童・生徒が働き掛けをどのように受け止めるかにも気持ちを向ける機会となっています。教員に限らず学校介護職員も多く参加し、積極的にスキルアップに努めています。



### 【肢体不自由教育アドバイザーの活用】

若手教員や肢体不自由校での経験年数の少ない教員、新規採用の学校介護職員を中心に、1日の指導の様子を観察してもらい、放課後に助言をいただいている。専門員を務める竹内先生、阿部先生はどちらも肢体不自由校での長い経験があり、豊富な知識を元に、児童・生徒への働き掛け方、学習指導、身体介助、摂食指導など、総合的に見てくれる存在です。授業改善についての助言をもらうことや、生活場面の中で行われている指導の一つ一つの意義を確認することで、自身の指導を見直し、より効果的な指導へとつなげています。

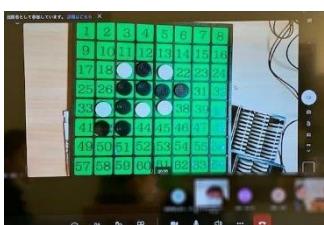
## 【S】総合文化祭（オセロ大会・将棋大会）

12月5日（金）に総合文化祭のオセロ大会・1月16日（金）総合文化祭の将棋大会が都立北特別支援学校を会場に行われました。

オセロ大会はオンライン対戦と北特別支援学校で行われる交流戦のハイブリッド形式で行われました。オンラインは8校13名の児童・生徒が、会場では4校12名の児童・生徒が参加しました。

本校からは高等部の生徒2名がオンライン対戦で参加しました。最初は3名によるリーグ戦でした。1名はリーグ戦で残念ながら敗退でしたが、もう1名はリーグ戦を勝ち抜き、決勝トーナメントに進出しました。見事な試合で決勝まで勝ち進みました。決勝戦では惜しくも敗れてしまい、準優勝でしたが、攻めたり守ったり、白熱したゲームでした。

将棋大会はオンライン対戦のみで、6校8名の児童・生徒が参加しました。本校からは高等部の2名の生徒が出場しました。大会ルールで1時間での対局でした。1名は善戦したものの昨年度優勝した生徒に1回戦で敗れ、もう1名も時間まで決着がつかず判定で惜しくも敗れてしまいました。将棋大会への参加を通じて、講師としていらしていた棋士の方に、指導対局をしてもらうなど、将棋に親しんだり、他校の児童・生徒とも交流をしたりすることができました。



オセロ大会↑



将棋大会→

本校「X」より

## 【S】「みんなのコンサート」を実施しました

1月22日（木）は中学部①②③学年グループを対象に、23日（金）は小6・高3を対象に、NPO法人「みんなのことば」の皆様による音楽コンサートを実施しました。フルート、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロのカルテットのクラシック音楽の演奏や司会の方の歌声に、参加した児童・生徒も音楽を楽しむ様子が見られました。

プログラム後半には、代表の児童・生徒が指揮者体験を行いました。指揮のやり方を司会の方にレクチャーしていただいた後、前に出て指揮棒を振りました。児童・生徒の細かな動きや表出を演奏者の皆さんが読み取ってくださいり、貴重な体験をすることができました。体験をした児童・生徒からは、とても緊張したけれど、楽しかったなどの感想がありました。

司会や演奏者の皆さんから児童・生徒の近くで目線を合わせて、児童・生徒の反応を読み取りながら進行してくださるコンサートで、児童・生徒と演奏者の皆さんで作り上げる一体感のある演奏会になりました。



## 【紹介】スヌーズレンルーム（スノーバージョン）

自立活動室のスヌーズレンルームが「スノーバージョン」に変わりました。本校のスヌーズレンルームは、市販製品のほか、使用後の教材や行事で使用した小道具などを工夫して再利用しています。「身も心も温まるかまくら」「みんなを見守る雪だるま」がお出迎え。たくさんの墨東生が心を落ち着かせて楽しめる空間です。



## 学校の電話対応時間について（定時退庁日）

教職員の働き方改革を促進するため、3学期から定時退庁日を設けております。定時退庁日の学校の電話対応時間について追加し、次のようにいたします。御理解と御協力ををお願いいたします。

### ○学校電話対応時間

平日：午前8時00分から午後5時30分まで

長期休業中：

午前8時30分から午後5時00分まで

**定時退庁日（2/9、3/9）：**

**午前8時00分から午後5時00分まで**

※土、日、祝日、学校閉庁日は、終日留守番電話で対応いたします。



本校「公式X」のフォロワー登録をお願いします

学校の情報発信中です！

